

愛知医科大学病院を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	TREX2 複合体構成分子・GANP 関連分子の様々な腫瘍における発現解析
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 道勇 学
担当科等	病理診断科
研究責任者	教授 都築豊徳
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	藤田医科大学医学部 病理診断学講座 講師 酒井康弘
研究の意義・目的	細胞内の遺伝子の運搬に関わる分子は、遺伝子の障害に深く関連しています。また、この分子の発現異常が、マウスの様々ながんの発症に深く関与しています。この結果がヒトでも当てはまるのか検証し、がんの理解・治療の発展に結びつけることを目的としています。
対象となる患者さん	2000 年～2020 年の期間内に、当院で腫瘍性病変もしくは腫瘍性病変の疑いで胃・肺・乳腺・卵巣・子宮・精巣・リンパ節・骨髄の手術・生検などの病理学的検査・診断を受けられた方
研究の方法	病理診断に用いた残りの組織を使って、組織学的・分子生物学的に解析を行います。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2025 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報	試料：手術で摘出した組織、生検で採取した組織 等 情報：年齢、性別、病歴 等
外部への試料・情報の提供	藤田医科大学医学部病理診断学講座に、手術で摘出した組織、生検で採取した組織をパラフィン包埋した標本を提供します。また、臨床情報も提供します。
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025 年 3 月 31 日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学病院 病理診断科 担当者：教授 都築豊徳 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1 電話 0561-62-3311（内線 37415）